

令和2年度上野学園大学短期大学部学生による 「授業評価アンケート」実施報告書

1. はじめに

本学では、学生による「授業評価アンケート」を前期と後期の年2回実施している。令和2年度は、のべ2557名の学生が、本学の教育を可視化する作業に協力してくれた。授業改善の循環とするべく、集計、分析した結果をここに報告する。

2. 実施期間と実施対象科目

実施期間を以下のように設定した。

前期：令和2年8月31日（月）から同年9月7日（月）まで

後期：令和3年2月1日（月）から同年2月15日（月）まで

前期は前期で終了する科目と集中講義科目を、後期は後期で終了する科目を対象とした。

3. 実施手順

実施期間にサイトにログインしてウェブ上で回答する。

4. 集計方法

コンピュータで集計した。なお、学生個人を特定するデータは一切取り出されていない。

5. 教員への結果通知

授業ごとの集計結果及び自由記述は、各教員に令和3年度初頭に配付した。自由記述は、学生個人名が特定できないようになっている。

6. 今後の方針

このアンケートにより、教員は学生の授業に対する評価、感想、要望を知り、授業計画の修正や授業方法の改善を図ることができる。

FD委員会委員長が指定した授業科目の担当教員は、「授業改善計画書」を作成する。それらは、上野学園図書館に開架する。

7. 令和2年度「授業評価アンケート」全体集計結果

◆回収率

	回答数	回答者数	回収率
全体	1551	2557	60.66%
講義	1303	2193	59.42%
実技	248	364	68.13%

◆学年別回答数

	回答数	1年次生	2年次生
全体	1551	1000	551
割合		64.47%	35.53%
講義	1303	868	435
割合		66.62%	33.38%
実技	248	132	116
割合		53.23%	46.77%

◆授業形態別授業評価・講義

項目	選択肢	回答数	割合
Q1 先生はわかりやすい言葉を使って、はっきり説明している。	そう思う	948	72.76%
	ややそう思う	253	19.42%
	どちらとも言えない	67	5.14%
	あまりそう思わない	30	2.30%
	そう思わない	5	0.38%
Q2 先生は、プレゼンテーション機器・配布教材・遠隔授業におけるオーディオ・ビジュアル教材を、適宜使ってわかりやすく説明している。	そう思う	941	72.22%
	ややそう思う	219	16.81%
	どちらとも言えない	84	6.45%
	あまりそう思わない	36	2.76%
	そう思わない	23	1.77%
Q3 授業に対する先生の熱意が感じられる。	そう思う	1020	78.28%
	ややそう思う	208	15.96%
	どちらとも言えない	63	4.83%
	あまりそう思わない	10	0.77%
	そう思わない	2	0.15%
Q4 先生は講義計画を明確に示し、遠隔授業となったための計画変更を丁寧に説明した上で、授業を実施している。	そう思う	978	75.06%
	ややそう思う	211	16.19%
	どちらとも言えない	79	6.06%
	あまりそう思わない	22	1.69%
	そう思わない	13	1.00%
Q5 先生は、遠隔授業における双方向の指導（学生の課題提出と教員のフィードバック等）を行っている。	そう思う	916	70.30%
	ややそう思う	262	20.11%
	どちらとも言えない	32	2.46%
	あまりそう思わない	74	5.68%
	そう思わない	19	1.46%

Q6 先生は学生の質問に適切に答えている。	そう思う	975	74.83%
	ややそう思う	229	17.57%
	どちらとも言えない	73	5.60%
	あまりそう思わない	19	1.46%
	そう思わない	7	0.54%
Q7 先生は授業の開始時間と終了時間を守っている。	そう思う	1092	83.81%
	ややそう思う	156	11.97%
	どちらとも言えない	34	2.61%
	あまりそう思わない	12	0.92%
	そう思わない	9	0.69%
Q8 私は授業の目的と内容を理解できた。	そう思う	883	67.77%
	ややそう思う	294	22.56%
	どちらとも言えない	86	6.60%
	あまりそう思わない	30	2.30%
	そう思わない	10	0.77%
Q9 私はこの授業に満足できた。	そう思う	846	64.93%
	ややそう思う	286	21.95%
	どちらとも言えない	105	8.06%
	あまりそう思わない	37	2.84%
	そう思わない	29	2.23%

◆授業形態別授業評価・実技

項目	選択肢	回答数	割合
Q1 レッスンでは、演奏技術はもちろん、作品とその精神についての説明もある。	そう思う	212	85.48%
	ややそう思う	29	11.69%
	どちらとも言えない	5	2.02%
	あまりそう思わない	0	0.00%
	そう思わない	2	0.81%
Q2 レッスンに対する先生の熱意が感じられる。	そう思う	229	92.34%
	ややそう思う	18	7.26%
	どちらとも言えない	1	0.40%
	あまりそう思わない	0	0.00%
	そう思わない	0	0.00%
Q3 先生は学生の質問に適切に答えている。	そう思う	231	93.15%
	ややそう思う	14	5.65%
	どちらとも言えない	2	0.81%
	あまりそう思わない	0	0.00%
	そう思わない	1	0.40%
Q4 先生はレッスンの開始時間と終了時間を守っている。	そう思う	222	89.52%
	ややそう思う	20	8.06%
	どちらとも言えない	4	1.61%
	あまりそう思わない	1	0.40%
	そう思わない	1	0.40%

Q5 私はレッスンの目的と内容を理解できた。	そう思う	220	88.71%
	ややそう思う	26	10.48%
	どちらとも言えない	1	0.40%
	あまりそう思わない	1	0.40%
	そう思わない	0	0.00%
Q6 私はこのレッスンに満足できた。	そう思う	223	89.92%
	ややそう思う	21	8.47%
	どちらとも言えない	3	1.21%
	あまりそう思わない	1	0.40%
	そう思わない	0	0.00%

◆アンケート結果

各項目における〈そう思う〉と〈ややそう思う〉の割合を合わせると、すべての質問で 85%を超えている。実技ではすべて 97%超である。平均的に教員の教授において問題はなく、満足度が高い授業・レッスン内容だったと言える。特に実技 Q2・Q3 については、〈そう思う〉が 90%を超えており、極めて満足度が高い結果となっている。ただし、講義 Q8、Q9 は、若干、否定的傾向が読み取れる。

◆自由記述

講義、実技とも、自由記述式の設問を 2 つ用意した。回答は担当教員に伝えられている。

講義 Q10・実技 Q7	この授業・レッスンで特に良かった点があれば書いてください。
講義 Q11・実技 Q8	この授業・レッスンや担当教員に対して、今後、改めて欲しい点があれば書いてください。

◆気付き

今回は「遠隔授業」に対する評価となった。学生の希望により対面実施となった実技に対し、講義は遠隔での実施を基本としたため、それに対応する設問を講義 Q2、Q4、Q5 に設置した。教員は授業開始にあたって遠隔実施の方法を学んだが、双方向の指導においては、改善の余地があることがうかがえる。

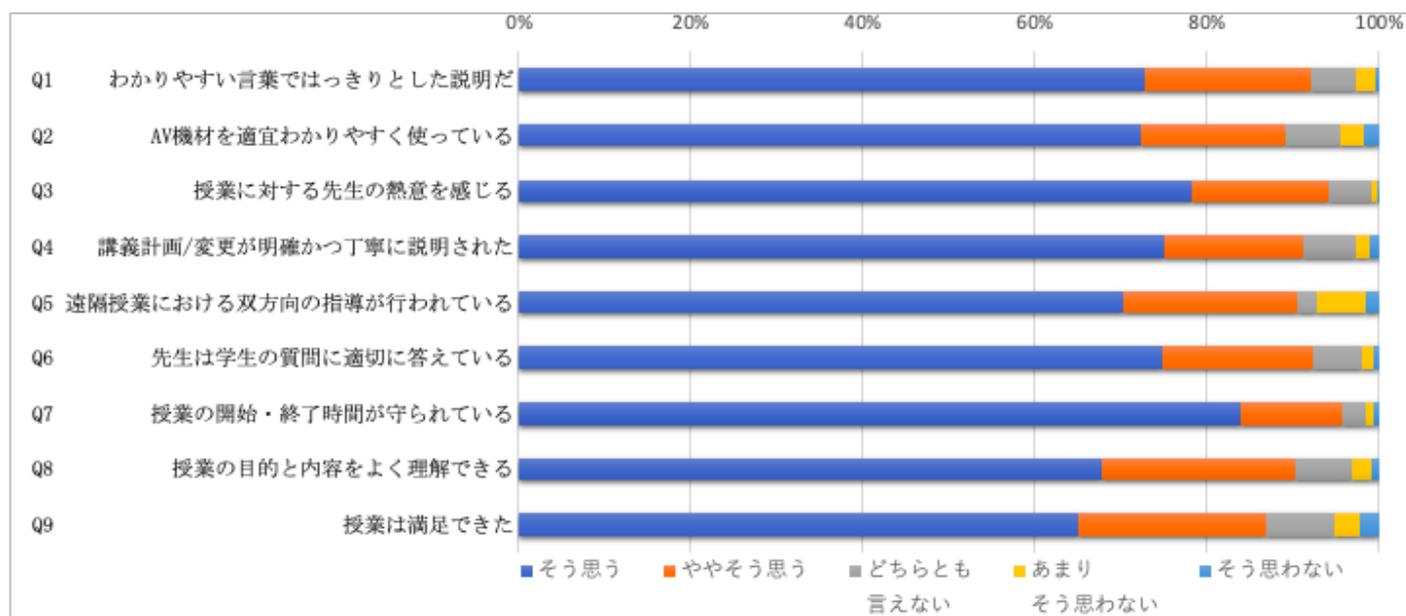
授業の満足度について、実技は非常に高いが、講義も決してそれに劣るものではなく、遠隔授業に不慣れだった点を除けば十分高いと言えるだろう。

8. おわりに

本学では、授業・レッスンに対する教員・学生の相互理解により、一層充実した内容のものを提供していきたいと考えている。

令和 3 年 7 月 20 日
FD 委員会

講義



実技

